

# 『東北圏だより』



## 奥羽・羽越新幹線の実現に向けて

### 山形県

山形県を通るフル規格新幹線として、昭和48年の政府の基本計画に位置づけられている奥羽新幹線（福島市～秋田市間）、羽越新幹線（富山市～青森市間）という、2つの新幹線構想が存在します。

本県では、全国で既に開業しているフル規格の路線に加え、奥羽・羽越新幹線を含めたフル規格の新幹線ネットワークで全国がつながることで、交流人口の拡大や企業活動の活発化など、地域活性化の効果が隅々まで行き渡り、真の地方創生の実現につながるものと考えています。

また、太平洋側の交通インフラに甚大な被害を及ぼした東日本大震災の経験を踏まえ、日本海側の奥羽・羽越新幹線の整備により、高速交通ネットワークのリダンダンシー（代替）機能を確保していくことが非常に重要であると考えています。

このような中、山形県では、奥羽・羽越新幹線の実現に向けた取組みをさらに力強く加速させていくため、県、市町村、経済団体などによる“オール山形”の組織「山形県奥羽・羽越新幹線整備実現同盟」を今年5月に立ち上げました。

この動きに呼応して、県内では、翌6月には米沢市において、また、今月2日には庄内地域において、それぞれ地域単位の推進組織が立ち上がるなど、奥羽・羽越新幹線の実現に向けた機運が一層高まっています。

今後は、シンポジウムの開催等による啓発・広報活動を通して地域の一層の盛り上がりを図りながら、政府への要望活動など、県全体が一丸となって、さらには、沿線の関係県とも連携を図りながら、重層的に奥羽・羽越新幹線の実現に向けた取組みを進めてまいります。



▲「山形県奥羽・羽越新幹線整備実現同盟」  
促進大会・シンポジウムの様子（H28.8.19）

## 「東北歴史まちづくりサミット2016in 白河」を開催しました

### 東北地方整備局

11月10日（木）に福島県白河市の白河文化交流館（コミネス）小ホールにおいて、『東北歴史まちづくりサミット2016in 白河』を開催しました。

このサミットは、東北地方において、地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（通称：歴史まちづくり法）に基づく認定を受け、歴史まちづくりに取り組む7つの自治体の首長が一堂に会し、各都市の先進的取り組みや課題の共有、地域間の連携を強化、観光振興をはじめとした新たな地域活性化の活力を見出すとともに、よりよい地域の発展に資することを目的に開催したもので、東北地方では青森県弘前市に続いて2回目となります。サミットの開会に先立ち行われた歓迎セレモニーでは、白河市の伝統行事『白河提灯まつり』のお囃子と福島県在住の書道家によるコラボレーションで、白河藩主松平定信公が南湖を作られる際に理念とした『士民共楽』の4文字を書き上げ、参加者から大きな拍手が送られました。



▲歓迎セレモニーの様子

基調講演では、早稲田大学大学院 教授 有賀隆氏から『人々の移動・流動が作り出す交流社会において歴史まちづくりが考えるべきこと』と題してご講演いただきました。

パネルディスカッションでは、宮城大学事業構想学部 教授 船引 敏明 氏をコーディネーターとして、『歴史まちづくりを通じた地方創生』をテーマに、東北管内で歴史まちづくりの認定を受けた、弘前市、白河市、多賀城市、鶴岡市、国見町、磐梯町及び桑折町の各首長から、歴史まちづくりの概要や観光の取り組みについて紹介がありました。

今回のサミットには、約320名の方々にご参加いただきました



▲基調講演の様子



▲パネルディスカッションの様子

#### 【サミット開催概要】

◆日 時：平成28年11月10日（木）13：00～16：40

◆場 所：白河文化交流館（コミネス）小ホール

◆主 催：国土交通省東北地方整備局・白河市

#### ◆プログラム

○歓迎セレモニー

○開会挨拶

白河市長 鈴木 和夫 氏

東北地方整備局長 川瀧 弘之

○全国における歴史まちづくりの動き

国土交通省 大臣官房審議官 榎野 良明

○基調講演

テーマ：「人々の移動・流動が作り出す交流社会において歴史まちづくりが考えるべきこと」

早稲田大学大学院 創造理工学研究科 建築学専攻 教授 有賀 隆 氏

○パネルディスカッション

テーマ：「歴史まちづくりを通じた地方創生」

コーディネーター 舟引 敏明 氏（宮城大学事業構想学部教授）

コメンテーター 有賀 隆 氏

パネリスト

弘前市長 葛西 憲之 氏

白河市長 鈴木 和夫 氏

多賀城市長 菊地 健次郎 氏

鶴岡市副市長 山本 益生 氏

国見町副町長 佐藤 弘利 氏

磐梯町長 五十嵐 源市 氏

桑折町長 高橋 宣博 氏

東北地方整備局長 川瀧 弘之

## 編集後記

今年の秋は寒暖の差が激しく感じられました、体調を崩された方も多いのではないのでしょうか。11月に入ってから朝晩かなり冷え込むようになりました。北海道では大雪となったとのこと。

東北管内では除雪車出動式の話も聞こえてきました、そろそろ冬タイヤに交換する時期でしょうか。

年末に向けてお仕事も忙しくなると思いますが、構成機関の皆様におかれましては体調に十分気をつけてお過ごしください。

『東北圏だより』に掲載する広域地方計画に関連する情報をお寄せ下さい。また、『東北圏だより』へのご質問、ご意見、ご要望等についても結構です。お気軽に次のアドレスまでメールでお寄せ下さい。メールアドレス：kou-suishin2@thr.mlit.go.jp